

住民自治協議会 『福に富む郷 竹仁』会報



平成29年12月
第54号

竹仁のえんがわ

12月12日(火) 10時～
脳トレとゲーム大会!



今回は、豊邑苑で日頃実践を積み重ねている
渡辺 有美子さんがご厚意で「脳と身体を使った
ゲーム大会」を開催していただきます!

季節柄、トナカイチームとサンタチームに分かれて
対決ゲームなども行います♪

激しく動くことはありません。楽しく皆さんが身体を動か
しながら2017年を笑って終わりましょう!

トナカイとサンタの着ぐるみや、ゲームに使う道具などは
豊邑苑様のご厚意に甘えてお借りします。トナカイとサンタの“正体”はお楽しみです♪
又、先月先方の都合で出来なかった“新・反射神経測定器”が登場します。
福富署駐在の橋本様といつまでも安全運転ができるように楽しく測定しましょう♪



午後1時(早めに始める場合もあります。)からは映画観賞会もあります。
リクエストも随時受け付け中です!

ご参加のお申し込みは 12月8日(金) 午前中までに!

“よくある御質問”

- Q1 今まで参加したことないのですが、今回だけ行っても大丈夫ですか?
A 勿論です! 是非ご参加ください! 毎回出ないといけない決まりもありません。
- Q2 年齢制限とかありますか? 子どもも連れて行っていいですか?
A 竹仁の住民の方であれば、老若男女 気軽に、気楽にご参加ください。
- Q3 10時には間に合わないんだけど・・・
A 11時半までに来られるようでしたら、お昼を召し上がって行ってください!
- Q4 参加費はいくらですか?
A 現在は竹仁の住民であれば、どなたも無料です!

【生活・サロン・交通部会】10月27日に部会が開催されました!

※ 是非お誘い合わせの上ご参加ください。駐車場が混み合いますので、できるだけ乗り合わせ
てお越し頂けたらありがたいです。ご協力宜しくお願い致します。

※ 「竹仁のえんがわ」で「こんな企画をして欲しい」「この人を呼んで欲しい」などのご要望が
ありましたら、お住まいの地区の生活・サロン・交通部会員か竹仁地域センターまでご連絡を
ください!

※ 歌や踊りやマジック、落語などの隠し芸をお持ちの方、サロンでご披露してみませんか?
自薦・他薦は問いません。60分から90分程度でお願い致します!

小学校統合問題

10月19日に「竹仁・久芳小学校地区第2回統合協議会」が福富中学校で開催されました。

東広島市教育委員会からの呼び掛けで、竹仁・久芳両小学校と福富中学校、認定子ども園のPTA、竹仁・久芳・上戸野3地区の自治協議会の代表（竹仁からは会長と事務局が出席）、両小学校長と中学校の教頭、市役所からは教育委員会学校教育部部長以下12名の出席でした。

～ これまでの経緯 ～

「竹仁・久芳小学校地区第1回統合協議会」（平成28年7月27日）で教育委員会から提案された案は、平成30年4月を目標に、複式学級を解消する為に「竹仁小を久芳小学校へ統合する」というものでした。

これに対し、当自治協議会は竹仁地区全戸にアンケートを実施し、その結果7割の住民がこの案に対し反対の意があることを市に伝え、この計画が進まなかつたことは周知の通りです。

これに対し、

- ① 小学校の英語教育や道徳を教科とする（成績評定対象となる）新カリキュラム導入に拠り、複式学級での教育への見直しが全国で進められる中、今後劇的な子どもの人口増加が見込めない福富地区での今後の子どもの教育環境の面的問題
- ② 河内、豊栄などでも同じ問題が起きている中、将来的に何地区かの小学校や中学校区が統合されないと根本的な少人数教育が解消されない為、福富町以外の学校へ統合される可能性もあること（福富地区に学校がなくなる可能性があること）
- ③ 施設一体型の小中一貫校は現時点で東広島には一校もなく、福富が手を挙げれば東広島で初となり、条件面（教育環境の整備など）で優遇される可能性が高いこと

を踏まえ、今年7月28日に竹仁・久芳両小学校PTAの代表が3自治協に対し、福富中の敷地での「小中一貫校」設立への要請を希望し、8月に自治協の会長と学校の代表者とで市へ要望書を提出しました。

～ 今回の市からの回答 ～

- ① 設計や工期の都合上、平成33年4月を目標に福富中学校の敷地内での小中一貫教育校を設立する方向。
- ② 統合前に小学校の複式学級解消の為に暫定的な統合を図り小中一貫教育校の準備を行う

これに対し、現在「暫定的な統合」や「その統合先」についてPTAを中心に意見交換が行われており、その結果を今後自治協議会と討議し、教育委員会へ伝える予定です。



・ 9自治区のサロンに対し、今年も年に1度社会福祉協議会とは別に自治協議会から助成金をお支払いしております。

助成金申請書類は地域センターにありますので2月中を基準に申請をお願いします。

・ 井上工務店様、近畿大学工学部のご協力で「郷のえんがわ」がいよいよ本格的に姿を現しました！「あれ？木造じゃないの？」という声がありますが、軒のない設計で雨ざらしの中では直ぐに朽ちるので今のスタイルになっております。屋根もテント使用に変更します。

本格完成はもうすぐ！ お楽しみに♪

・ 「農泊」事業、「郷のえんがわ&アースバッグ」広場の今後の方針や展開について、地域おこし協力隊の中嶋氏が中心となって企画を進めています。応援宜しくお願い致します！

おしらせ